

子どもに一つでも
多くの感謝を



師走(しわす)
草生之

世田谷区立千歳台小学校 ホームページ
<https://school.setagaya.ed.jp/chii/>



学校だより 第11号
令和7年1月20日発行
船橋希望学舎
世田谷区立千歳台小学校
校長 寺村 尚彦

『言葉を通して』

書き初め

副校長 池本 誠

「書き初め」は、今から1200年程前、平安時代の新年行事「吉書の奏(きっしょのそう)」が始まりとされています。そして、一年の初めに心構えや抱負などを書き記し、精進するとうまくいくと言われたり、「書」の上達を願ったりして続けられてきました。

今月9,10日に子どもたちは書き初めに取り組みました。1,2年生は硬筆です。教室は、しんと静まりかえり、子どもたちが集中していることが伝わってきました。3年生以上は毛筆です。体育館は、学年全員が集まっているとは思えない程の静けさでした。一人一人が、これから始まる一年間に思いを込め、心を入れて書いていました。書き終えた時に見せた安堵の表情が素敵でしたし、足がしびれていることに気付いた表情が微笑ましくもありました。



言葉について

さて、このようにして子どもたちが書いた「書」、言葉を見て、私たちは何を思い、感じるのでしょうか。ふと、『言葉』について考えた時、外国の方々の話を思い出しました。日本語を習っていて、シャンシャン、ピーピー、プカプカなどの「オノマトペ」がとても難しい、ということでした。私たちは、これらのオノマトペを聞いて、その形や状況、状態などを思い浮かべることができません。

そこには、日本人特有の「言語感覚」が大きく影響しているそうです。

この「言語感覚」は、子どもたちが乳幼児期に、保護者の皆さんから「雨がザーザーだね」「風がヒューヒューふいてるよ」などと語りかけてもらってきたことから、つながっています。そして、学校での国語の学習では、[小学校：言語感覚を養い] → [中学校：言語感覚を豊かにし] → [高校：言語感覚を磨く]、と段々とレベルアップしていきます。そして、家の中、学校、社会での様々な機会が学びの場となり、言語感覚を豊かにしたり、磨いたりすることができます。

例えば、本校の取り組みである「思いやりの木」も、一つのきっかけです。これは、学芸会や運動会などを通して『他者と自分を大切にすること』を主なねらいとしています。それに加えて、『同じ演技を見て、自分はこう表現したけれど、他の人はこう表現しているな』ということを感じ取ることで、言語感覚を養っていくことにもつながります。



言葉には、色々な思いを込めて表現することができます。どのような状況で、どのような言葉を使うのか、読んだり書いたりする基となる「言語感覚」です。学校での様々な取り組みを通して、子どもたちが言語感覚を養っていきけるように指導に取り組んでまいります。

書き初め展のご案内

子どもたちの書き初めは、2/3~14の書き初め展(2/7-10学校公開)で各教室前に掲示いたします。真剣に書かれた「書」を通して、子どもたちの思いを感じ取っていただけたら幸いです。ぜひ、お越しください。

マラソン月間について

体育的行事委員会

令和7年1月17日（金）から2月7日（金）までの期間に体力向上をめあてにマラソン月間を実施します。

1・3・5年生が月・木曜日の中休み、2・4・6年生が火・金曜日の中休みにマラソンに取り組みます。友達と競うのではなく自分に合ったペースで走れるようになることが大切です。

留意事項は以下の2点です。

- ・見学の場合は連絡帳で連絡してください。
- ・手袋の着用は可としますが、安全上の理由によりコート、ネックウォーマーの着用、上着を腰に巻いて走ることは不可とします。

専科研究授業について 研究推進部 安部 克則

専科は、校内研究のテーマである『相手の考えを受け止め、自分の学びに生かせる児童をめざして～教え合い・学び合いを通して～』を受け、「友達と関わりながら、楽しく造形活動ができる児童」の育成を目指し、1月29日（水）に、2年3組で図画工作科「それいけ！ねんどくん」の研究授業を行います。

油粘土の山から自分が好きなものをモチーフにした「ねんどくん」を生み出し、粘土の上しか歩けないという条件を設定し、冒険が始められるように各自で場所をつくるようにします。

友達の場所もできてきたところで子どもたちの発想を引き出し、道をつかってそれぞれの場所をつなげます。クラス全体の大きな世界ができたところで、最後に自分の「ねんどくん」と一緒に冒険します。可塑性をはじめとする粘土特有の良さ、面白さや、友達と協力することで一人ではできない大きなものができ上がる楽しさへの気付き等、今回の経験が今後の学習活動に活かせることを願っています。来年度の展覧会ではどんな作品が仕上がるかが楽しみです。

冬川場スキー交流

5年生担任

1月22日から24日に冬川場スキー交流に行きます。1・2日目はスキーの学習を行い、3日目には川場小学校を訪問する予定です。千歳台小デバンデスの方や、スキー場のインストラクター、川場村の方、たくさんの方々に教えていただき、普段なかなかできない貴重な体験を味わえることでしょうか。2日目には、川場小の5年生と一緒にスキーを滑ったり、カレーを食べたり、秋に会えなかった分を取り戻せることと思います。

多くの方々のご協力のおかげで、この交流が成り立っています。千歳台小学校ならではの交流に感謝し、これからの学校生活にも生かしていけるよう指導していきます。

